

長崎大学グローバルCOEプログラム  
「放射線健康リスク制御国際戦略拠点」  
第7回研究課題報告会プログラム  
日時:平成23年3月14日(月)13:00~17:45  
場所:長崎大学医学部良順会館専斎ホール

はじめに (13:00-13:05) 拠点リーダー:山下俊一

セクション 1:甲状腺癌研究 座長:永山雄二

1. (13:05-13:15)

松瀬 美智子

甲状腺癌関連遺伝子の解析

2. (13:15-13:25)

嶋村美加光武範吏、永山雄二

甲状腺癌幹細胞の同定の試み

2. (13:25-13:35)

中原麻美、光武範吏、中島正洋、永山雄二

Cre-loxp システムを用いた Braf 発現トランスジェニックマウスの作製

4. (13:35-13:45)

Tatiana Rogounovitch

Molecular epidemiology study of radioation-induced thyroid cancer and molecular mechanisms of thyroid carcinogenesis.

5. (13:45-13:55)

松山睦美

ラット甲状腺濾胞上皮の放射線応答と年齢依存性解析

6. (13:55-14:05)

蔵重 智美、松山 睦美、七條 和子、鈴木 啓司、中島 正洋

成熟ラット甲状腺濾胞上皮における放射線照射後の晩発性 DNA 損傷応答解析

7. (14:05-14:15)

Zhanna Mussazhanova

甲状腺原発性カルシトニン陰性神経内分泌癌:放射線治療関連腫瘍の1例

8. (14:15-14:25)

Boban Stanojevic

Clinical and pathological studies of Serbian PTC samples: VHL and FOXE1 genes implications in thyroid cancer

セクション 2:分子遺伝研究 座長:吉浦孝一郎

9. (14:25-14:35)

三嶋博之

次世代シーケンサーによるヒトエクソームシーケンシングと変異解析

10. (14:35-14:45)

小野 慎治、黒滝 直弘、菊池 妙子、新川 詔夫、木下 晃、吉浦 孝一郎  
発作性運動誘発性ジスキネジアの分子遺伝学的原因探索ー変異解析とコピー数解析ー

**セクション 3:放射線基礎生命科学研究 I** 座長:吉浦孝一郎

11. (14:45-14:55)

吉田貴子、後藤信治、浦田芳重、川勝美穂、瀬戸口裕美  
放射線照射によるミトコンドリアの機能障害

12. (14:55-15:05)

川勝美穂、後藤信治、吉田貴子、浦田芳重、瀬戸口裕美  
ミトコンドリア機能障害が放射線誘発ゲノム不安定性の誘導に果たす役割

13. (15:05-15:15)

中沢由華  
紫外線感受性症候群責任遺伝子の同定と機能解析

休憩: 15:15-15:30

**セクション 4:国際放射線保健医療研究** 座長:高村 昇

14. (15:30-15:40)

林田直美  
チェルノブイリ周辺地区における甲状腺結節の長期的予後についての臨床疫学研究

15. (15:40-15:50)

平良文亨  
チェルノブイリ、セミパラチンスク及び長崎における環境放射能レベルについて

16. (15:50-16:00)

入江寿美子  
PET-CT における肝臓良性疾患の画像所見及びその意義

17. (16:00-16:10)

釜崎敏彦  
PET-CT における有痛性肩関節への FDG 集積の検討

18. (16:10-16:20)

三浦美和、松田尚樹  
放射線リテラシー教育の構築に向けた社会科学的アプローチー教える側と教えられる側の放射線リスク認知ー

19. (16:20-16:30)

松田 尚樹、Brahmanandhan GM、吉田 正博、高村 昇、陶山 昭彦、小口 靖弘、寿藤 紀道、Raj YL、Winsley G、Selvasekarapandian S  
インド・タミルナドゥ州高自然放射線地域住民の個人被ばく線量評価

20. (16:30-16:40)

越本莉香、中根秀之、金賢、木下裕久、大津留晶、柴田義貞、小澤寛樹、山下俊一  
在韓被爆者のメンタルヘルス

Mental health conditions in Korean atomic bomb survivors

**セクション5: 原爆医療研究**

座長: 宮崎泰司

21. (16:40-16:50)

大津留 晶、秋田 定伯、熊谷 敦史、根本 努、磯本 一、鈴木 啓司、高村 昇、山下 俊一  
被ばく医療関連疾患に対する臨床研究の取り組み

22. (16:50-17:00)

熊谷敦史

被ばく医療への取り組み-難治性甲状腺癌への展開医療と緊急被ばく医療

23. (17:00-17:10)

松田勝也

53BP1—Ki67 蛍光二重染色法による子宮頸部高度異形成と上皮内癌の鑑別

24. (17:10-17:20)

佐藤信也、対馬秀樹、安東恒史、糸永英弘、今泉芳孝、今西大介、田口潤、福島卓也、波多智子、  
宮崎泰司

急性白血病における予後因子の分子レベルでの解析

25. (17:20-17:30)

土屋健史、片岡未央、岩永正子、長井一浩、塚崎邦弘、宮崎泰司  
被爆者データバンクについて

**セクション 6: 放射線基礎生命科学研究 II**

座長: 鈴木啓司

26. (17:30-17:40)

鈴木啓司

放射線生物学的研究の進展 2010

27. (17:40-17:50)

山内基弘

染色体転座形成頻度に影響を与える因子

28. (17:50-18:00)

鈴木正敏

放射線によるmitosis skippingの誘発

29. (18:00-18:10)

岡 泰由

DNA二重鎖切断部位へのNIPBLの局在とその分子機構の解明

30. (18:10-18:20)

小橋川新子

放射線照射による遅延的活性酸素種の増加に關与する Drp1 依存的なミトコンドリア形態変化

さいごに (18:20-18:25)

拠点リーダー: 山下俊一